



自転車置場 輪止め

'11.改訂

サイクルストッパー SV4型 アンカー仕様

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい
施工とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

△ 取扱上の注意

施工上の注意 施工時に製品の表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。

使用上の注意 施工完了後に取り付け作業をしたねじ類の締め具合をもう一度確かめてください。
サイクルストッパーに乗ったり、手や足を掛けないでください。転倒してケガをする恐れ
があります。また本来の使用目的以外の使用はしないで下さい。

施工の前に

下記の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って梱包数と部品をお確かめください。

品名	型式コード	梱包 No.				計
基本セット	CSTSV42-A24	1	3	5	5	4個口
連棟ユニット	LCSTSV42-A24	1	2	5		3個口

梱包別部品一覧表

梱No	名称	部品名称	形状	数量	梱No	名称	部品名称	形状	数量
1	輪止めパイプ	輪止めパイプ	239φ	1	5	ブラケットアンカー仕様	ブラケットSV42A		1
2	ストレートジョイント	ストレートジョイント		1			十字穴付六角ボルト M6×8-		2
3	エンドキャップ	エンドキャップ		2			取付・取扱説明書		1

施工の手順

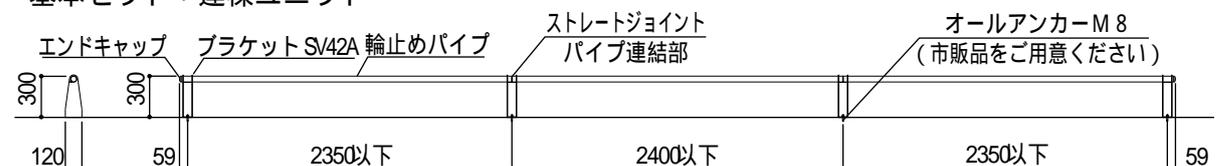
施工は、番号順 (1 2) に作業してください。

1 据付図

基本セット



基本セット + 連棟ユニット

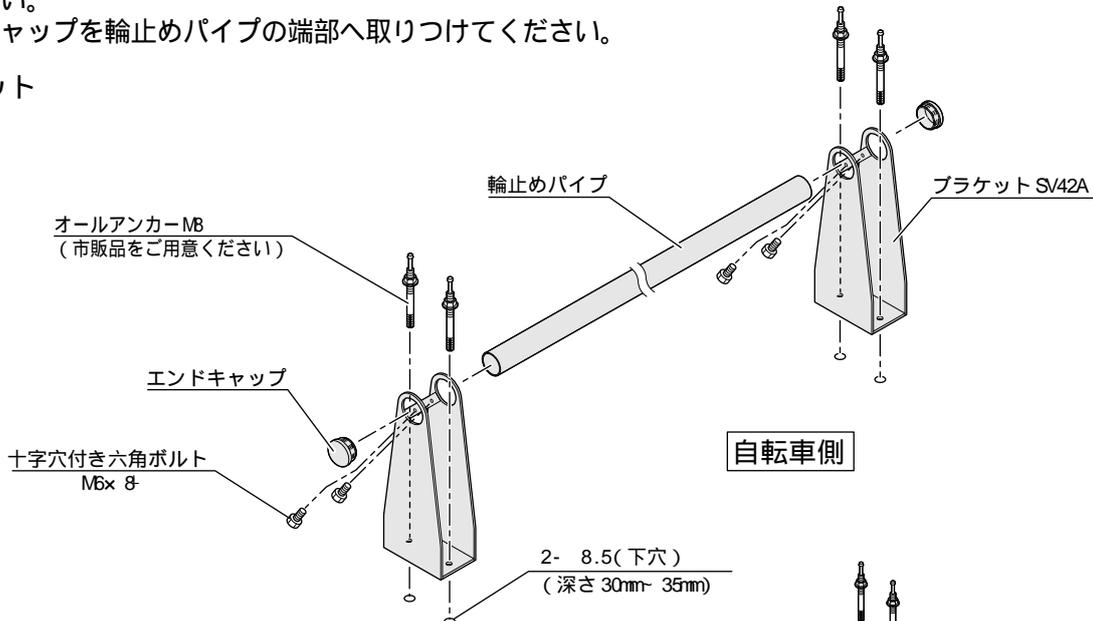


注意 ブラケットSV42Aの取り付けピッチは(端部 2,350mmピッチ以下・連続 中間部)は2,400mmピッチ以下となります。パイプ連結部には必ずブラケットSV42Aを取りつけてください。
また、パイプ連結部にはストレートジョイントを挿入しパイプを連結してください。
オールアンカーM8は市販品をご用意ください。

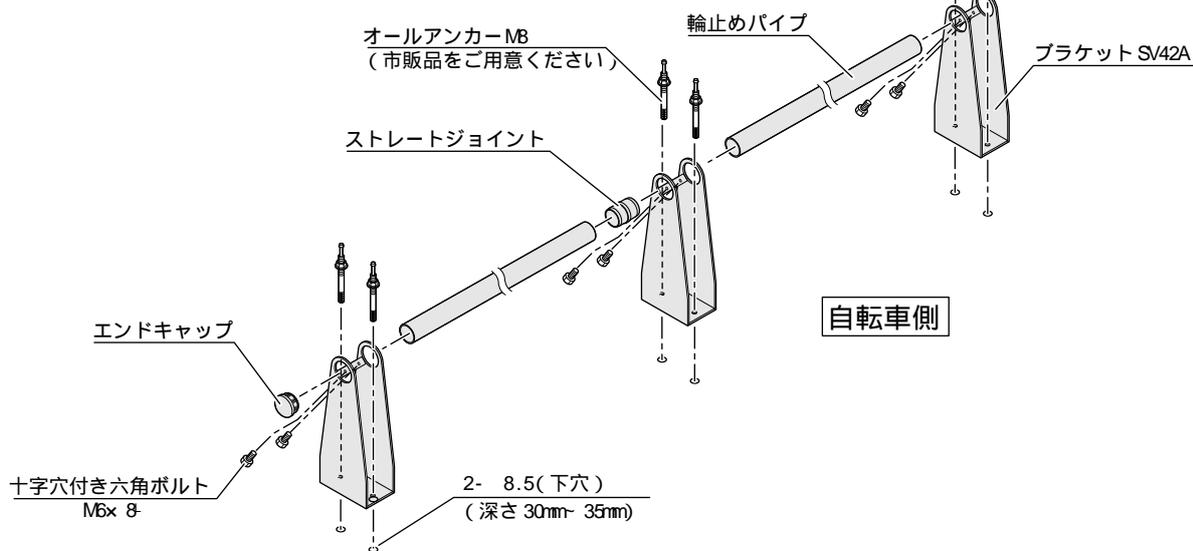
2 サイクルストッパーの組立、取り付け

1. ブラケット SV42Aに輪止めパイプを差し込み、十字穴付六角ボルト M6× 8を輪止めパイプへ押し当てて固定してください。
2. コンクリート仕上げの土間にブラケット SV42Aをオールアンカー M8 (市販品をご用意ください)で固定してください。
3. エンドキャップを輪止めパイプの端部へ取りつけてください。

基本セット



基本セット+連棟ユニット



注意 ブラケット SV42Aの取り付けピッチは端部 2,350mmピッチ以下・連続 中間部)は2,400mmピッチ以下となります。パイプ連結部には必ずブラケット SV42Aを取りつけてください。また、パイプ連結部にはストレートジョイントを挿入しパイプを連結してください。オールアンカー M8は市販品をご用意ください。

お客様へ...

使用上の注意事項(お願い)

サイクルストッパー SV4型をお買い上げいただきありがとうございました。いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
2. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち、洗剤が残らないようにしてください。シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。

改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。